

若者支援事業



震災を経験していない若者世代が
主体的に取り組む事業を支援(助成)します

ひょうご安全の日推進県民会議では、阪神・淡路大震災の経験・教訓の継承・活用を図るため、震災を経験していない若者世代が主体的に取り組む防災・減災事業を支援(助成)します。
については、下記により該当事業を募集しますので、奮ってご応募ください。

最大15万円まで助成

※助成率10/10

新型コロナウイルス感染防止経費を
加算助成します(上限2万円)

募集する事業

- 実施グループ**：27歳以下の者が構成員の3/4以上を占める県内のグループ（5人以上）
- 実施内容**：震災の経験・教訓の継承・活用や、防災・減災の重要性の訴求に資する事業（防災活動、防災訓練、イベント等）
※若者主導で行われる事業（クラブ活動・同好会活動等）が対象
- 実施時期**：令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に実施される事業
- 実施場所**：原則として県内で実施される事業
- 申請期限**：事業開始月の前月5日まで
- 申請可能回数**：1グループにつき1回利用いただけます。
- 助成金の額**：最大15万円（千円未満は切り捨て）※助成率10/10
上記助成額に上乗せし、新型コロナウイルス感染防止経費を加算助成（上限2万円）



備品は対象外？

事業に必要であれば、備品も助成対象になります（タブレット、パソコン、プロジェクター等）。



助成金の前払いは可能？

全額前払いが可能です。



申請書類・手引き等はこちら >>>

ひょうご安全の日推進事業助成金

検索



お問い合わせ先

(注意) 本チラシは事業の概要を記載していますので、申請される場合には、必ず、「ひょうご安全の日推進事業令和3年度助成事業の手引き」をお読みください。

【ひょうご安全の日推進県民会議事務局】 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1（兵庫県防災支援課内）
TEL(078)362-9984 FAX(078)362-4459

対象事業イメージ

「若者支援事業」の対象事業として、
令和2年度に交付決定した実施グループの取り組みをご紹介します

学科間・産学・高大連携事業
～私たちのSDGs Project～

兵庫県立松陽高等学校
防災ジュニアリーダー

【取組内容】
災害食（パンの缶詰）の販売実習
地元企業との協働発表
様々な大会・SNS・地元メディアを活用しての啓発活動



「防災ベンチ」の製作・寄贈・改良・新規開発
兵庫県立飾磨工業高等学校「県下布防」

【取組内容】
「防災ベンチ」の開発・製作・改良
「防災ベンチ」の寄贈を通じた他校への啓発活動

平成26年豪雨被災地丹波市市島町での被災者への聞き書き活動

兵庫県立柏原高等学校インターアクト部

【取組内容】
被災者への聞き書き調査
避難行動計画の考察や共有への発展



申請書類・手引き等はこちら >>>

ひょうご安全の日推進事業助成金

検索

お問い合わせ先

(注意) 本チラシは事業の概要を記載していますので、申請される場合には、必ず、「ひょうご安全の日推進事業令和3年度助成事業の手引き」をお読みください。



【ひょうご安全の日推進県民会議事務局】〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 (兵庫県防災支援課内)
TEL(078)362-9984 FAX(078)362-4459

ひょうご安全の日推進県民会議